

# しんりんかんだより

年主題

「ともにつむぎだす」～希望の中で～

月主題 3F/2F いっしょに／やってみたい

‘24 第10号 (vol.82)

2024年1月5日発行



昨年はコロナウイルスによる制限が少しずつ解除され、4年に及んだコロナウイルスとの戦いようやく終わりが見えてきました。そして今年は、スタートから制限なく今まで通りの生活ができると思っていた矢先に、能登半島で地震が発生し、羽田空港では飛行機火災が起こり、波乱の幕開けとなりました。

コロナが流行し始めた頃、保育園が2ヶ月休園となり、今まで当たり前できていたことができなくなり、普段の何気ない日常がいかに有り難いことなのかを痛感させられました。年始の地震と火災のニュースを見て、こうして無事に保育園に来られている日常に感謝しなければと、改めて思いました。

親隣館は、保護者の皆様のご協力と職員の日々の頑張りのおかげで無事に運営ができておりますが、いくつか課題はあります。その中でも、老朽化した建物の対策、定員割れの解消は喫緊の課題です。

保育需要の高いエリアに移転し新園舎を建てれば、老朽化問題は解決し、最新の設備で保育ができ、定員も埋まりやすいと思います。移転先では学童保育も併設したいと考えております。そうすれば就学後も親隣館と繋がる機会が増えますし、学童保育は以前親隣館でやっていたので、是非復活させたいです。

課題が山積みの親隣館ですが、チャンスはピンチの時にしかやってきません。ということは、親隣館はチャンスがいっぱい！今年はチャンスを実際に掴めるよう、今まで以上に全力を尽くして参ります。今年もどうぞ、よろしく願いいたします。

(園長 田中 智和)